

CS533

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、CS533 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2014 年 1 月 31 日

ファームウェア Ver. 1.1.106 版

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	2年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。

【補足】

- ・本規定は ATEN/ALTUSEN ブランド製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を、必ずしも満たすものではございません。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対する保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
FCC.....	3
RoHS.....	3
SJ/T 11364-2006	3
安全にお使い頂くために.....	4
全般	4
同梱品.....	6
本マニュアルについて.....	7
マニュアル表記について.....	8
第1章 はじめに.....	9
概要.....	9
システム要件.....	10
デバイス	10
コンピューター	10
キーボード/マウス	10
USB 電源アダプター(オプション)	10
OS (USB 接続)	10
モバイルデバイス (Bluetooth 接続).....	11
製品各部名称	12
フロント/リアパネル	12
プラスチックスタンド	13
第2章 セットアップ	14
始める前に	14
ハードウェアのセットアップ	14
Bluetooth のセットアップ	15
第3章 IME.....	19
概要.....	19
第4章 拡張機能.....	20
概要.....	20

ホットキー	20
切替	23
デバイス間の切替	23
キーボードマッピング	25
キーボードレイアウト	25
キーマッピングステッカー	26
標準キーボードコマンド	27
Bluetooth の解除	28
Bluetooth の切断	29
設定のリセット	30
シームレス切替モード	31
ファームウェアのアップグレード	32
付録	37
製品仕様	37
対応モバイルデバイス	38
標準キーボードコマンド	39
キーボードマッピング一覧表	41
PC キーボードマッピング	41
Mac キーボードマッピング	44
トラブルシューティング	48
概要	48

FCC

本製品は FCC Class A 装置です。一般家庭でご使用になると、電波干渉を起こすことがあります。その際には、ユーザーご自身で適切な処置を行ってください。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。

この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。

また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。

SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。

●: 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。

×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。



安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱する恐れがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に扱ってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。
- ◆ 危険な電圧ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットのスロットには何も挿入しないでください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、何かありましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントをはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。

- 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 技術サポートの修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。

同梱品

CS533 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ CS533 タップ(USB-Bluetooth KM スイッチ)本体 ×1
- ◆ プラスチック製スタンド ×1
- ◆ ホットキーステッカー ×2
- ◆ ユーザーガイド* ×1



上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

* 本マニュアルの発行後、新たな機能が本製品に追加されている場合があります。弊社 Web サイトより最新のマニュアルをダウンロードするようにしてください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、CS533 に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアル構成は下記のようになっています。

第1章 はじめに: CS533 を紹介します。特長および機能の概要および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ: CS533 の基本的なハードウェアセットアップから Bluetooth のセットアップの手順について説明します。

第3章 IME: 諸外国のユーザーのための IME の特徴とその使用方法について説明します。

第4章 拡張機能: ホットキー、切替方法、キーボードマッピング、Bluetooth の解除、設定およびファームウェアのアップグレードといった CS533 の拡張機能について説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

マニュアル表記について

[] 入力するキーを示します。例えば[Enter]は**エンター**キーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→ 矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

CS533 タップは、デスクトップ型キーボードおよびマウス*をモバイルデバイスで使用できるようにする Bluetooth リンクデバイスです。CS533 を使用すれば、デスクトップ用のキーボードをモバイルデバイスで使用して、テキストメッセージ、E メールやインスタントメッセージの編集や送信を行うのに加え、スマートフォンのアプリケーションでも作業を行うことができます。



CS533 の特長

- ◆ モバイルデバイスとデスクトップ用キーボード・マウスをワイヤレスで接続可能
- ◆ デスクトップ用 USB キーボード・マウス*をモバイルデバイスで使用可能
- ◆ USB キーボード・マウスを1台のコンピューターと2台のモバイルデバイスとで共有可能
- ◆ ボタンを押すだけで、デバイス間で USB キーボード・マウスの使用を切り替えることが可能

* マウス機能は、一部のモバイルデバイスにのみ有効です。

システム要件

デバイス

- ◆ Bluetooth 対応モバイルデバイス ×1

コンピューター

- ◆ USBタイプAポート対応コンピューター×1

キーボード/マウス

- ◆ USB キーボード ×1
- ◆ USB マウス ×1

USB 電源アダプター(オプション)

CS533 はコンピューターを介さずに、モバイルデバイスを USB キーボード・マウスに接続することができます。CS533 をコンピューターに接続せずに使用する場合、別途 USB 電源アダプター(5V、500mA の電源アダプター)をご購入いただき、CS533 に給電するようにしてください。

注意: この場合、PC と iPad または iPhone の切替はできません。

OS (USB 接続)

コンピューターの対応 OS は下表の通りです。

OS	バージョン
Windows	2000 以降
Mac	OS10.6 以降

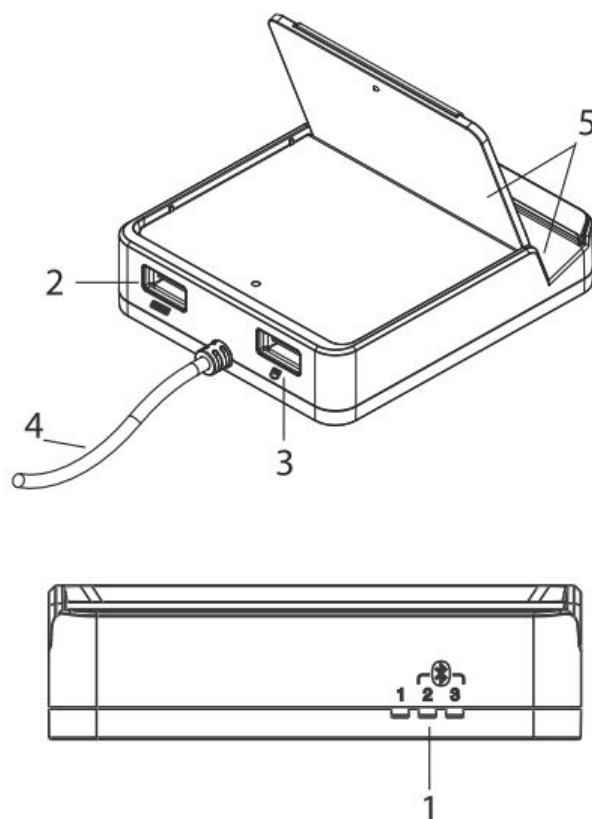
モバイルデバイス (Bluetooth 接続)

対応 Apple 社製デバイスは下表の通りです。

Apple	iPad 1、2、New iPad 以降	iOS 4.2.1 以降
	iPhone 3GS、4、4S 以降	

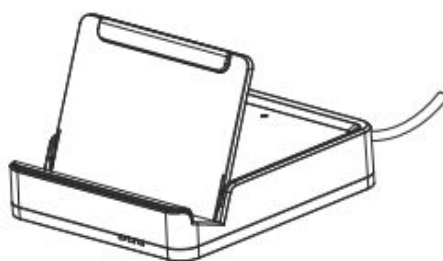
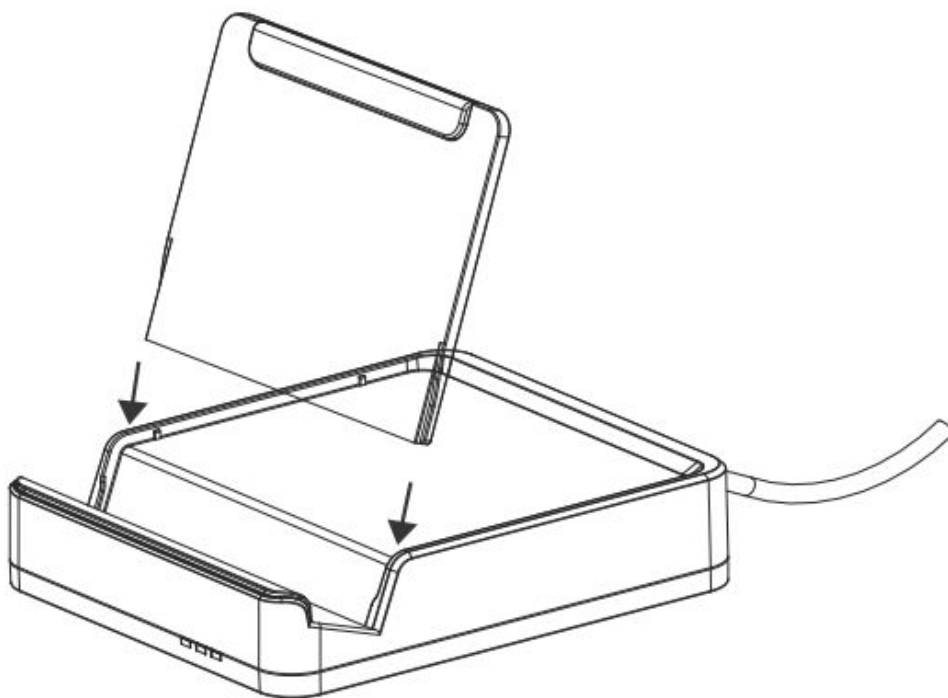
製品各部名称

フロント/リアパネル



No.	名称	説明
1	ポート LED	LED(ブルー):点灯している場合、そのデバイスで、キーボード・マウスが使用されていることを表します。 1. コンピューター 2. Bluetooth No.1 3. Bluetooth No.2
2	キーボードポート	USB キーボードはこのポートに接続します。
3	マウスポート	USB マウスはこのポートに接続します。
4	USB ケーブル	キーボード・マウスの使用を共有するコンピューターにこのケーブルを接続します。
5	クレードル/プラスチックスタンド	プラスチックスタンド付クレードルを使用して、モバイルデバイスを固定して縦置きすることができます(次頁参照)。

プラスチックスタンド



プラスチックスタンドを上図のようにはめ込み、モバイルデバイスをクレードルの定位置に固定して、縦置きしてください。

第2章 セットアップ

始める前に

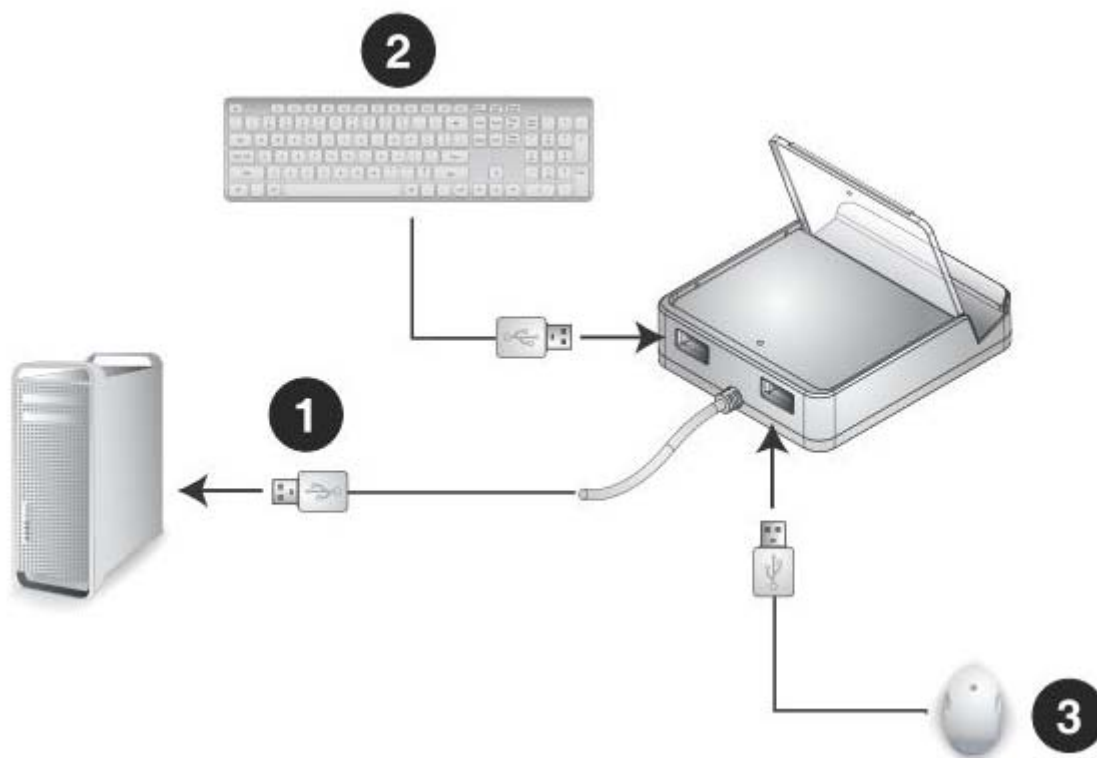
CS533 をモバイルデバイスと使用する前に行う下記の 2 つの手順について、本章で説明します。

1. ハードウェアのセットアップ
2. Bluetooth のセットアップ

ハードウェアのセットアップ

ハードウェアのセットアップを行うには、下図を見ながら下記の手順に従ってください。

1. CS533 の USB ケーブルをご使用のコンピューターの USB ポートに接続してください。
2. USB キーボードをコンピューターから外し、CS533 に接続してください。
3. USB マウスをコンピューターから外し、CS533 に接続してください。



-
- 注意:**
1. ワイヤレスキーボード・マウスをご使用になる場合、ワイヤレスレシーバーを必ず CS533 のキーボードポートに接続してください。
 2. デフォルトでは、CS533 はコンピューターに接続されると、Bluetooth デバイスに接続するために、ポート番号 2 へと切り替わります。キーボード・マウスをコンピューターで使用するために、元のポート番号 1 に戻すには、ホットキー[Alt][Alt]を使用してください(p.20「ホットキー」参照)。
-

Bluetooth のセットアップ

Bluetoothを使用してiPad/iPhoneを接続するには、下記の手順に従ってください。

1. CS533 をコンピューターに接続している場合は、Bluetooth ポート番号 2 に切り替わり、LED が点滅します。



2. iPad/iPhone を CS533 に置いてください。



3. iPad/iPhone のホーム画面から「Settings」(設定)を選択してください。



4. 「General」(一般)を選択してから、「Bluetooth」を選択してください。



5. 「Bluetooth」を「On」にしてください。



6. Bluetooth を「On」にすると、iPad/iPhone はデバイスを検索します。



7. CS533 が検索されると、画面に表示されます。



8. 上図のように、iPad/iPhone から **CS533** を選択してください。

9. iPad/iPhone の画面にメッセージが表示されます。



10. USB キーボードからご使用の iPad/iPhone に表示された PIN コードを入力し、[Enter]を押してください。



注意: Bluetooth がご使用のデバイスとペアリングできない場合、手順 7 以降を繰り返し行ってください。

11. CS533 が iPad/iPhone で「Connected」(接続)として、表示されます。



12. これで、キーボードが接続され、iPad/iPhone で使用できるようになります。



13. キーボードをコンピューターで使用するように戻したい場合は、下記のホットキーを入力してください。



-
- 注意:**
1. Bluetooth 接続に問題が生じた場合は、p.28「Bluetooth の解除」を参照してから、上記手順を繰り返してください。
 2. 2 台目の Bluetooth デバイスを接続するには、上記手順を繰り返し、手順 1 では **[Alt]+[F3]** のホットキーを使用してください。
 3. モバイルデバイスをより使いやすくするために、キーボードマッピングを変更するには、p.25「キーボードマッピング」を参照してください。
-

第3章

IME









概要

IME は英語キーボードで多言語の文字を使用できるように設定するためのシステムコンポーネントです。ご使用のデバイスが英語のみを使用するのであれば、本章を読み飛ばして頂いてもかまいません。

IME はユーザーが標準英語キーボードにはない文字や記号を入力することができるようにするための操作システムコンポーネントです。例えば、ユーザーは英語キーボードから日本語、中国語、韓国語やインド系文字を入力することができます。

コンピューターまたはモバイルデバイスで IME を使用してキーボード言語を変更するには、以下の手順に従ってください。

1. USB キーボードから、お使いのデバイスに接続している CS533 のポートへ切り替えてください。
2. USB キーボードからホットキーを使用して、IME ON/OFF を切り替えてください。

キーボードタイプ	iOS/Mac	Windows
PC	 + 	 + 
Apple	 + 	 + 

3. IME が有効になると、設定した言語の文字をご使用のデバイスで使用することができます。

注意: iPad/iPhone をご使用の場合、iOS 6 が他の言語を入力するのに最も適した IME コンポーネントを提供しているので、このバージョンにアップグレードされることを推奨いたします。

第4章 拡張機能

概要

本章では、CS533 の拡張機能について説明します。拡張機能には、ホットキー、切替、キーボードマッピング、Bluetooth の解除・切断、リセットおよびファームウェアのアップグレードが含まれます。


ホットキー

下表はホットキー、機能、および追加情報を表すページを表しています。




「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

機能	ホットキー	ページ
ポート1に切替 キーボード・マウスをコンピューターに切り替えます。	Alt + F1	23
ポート2に切替 キーボード・マウスをBluetoothデバイスに切り替えます。	Alt + F2	
ポート3に切替 キーボード・マウスをBluetoothデバイスに切り替えます。	Alt + F3	
前のポートに切替 前のポートに切り替えます。	Alt Alt	

(表は次ページに続きます。)

機能	ホットキー	ページ
Bluetooth のペアリングの解除 Bluetooth のペアリングを解除します。		28
設定のリセット CS533 の設定をリセットします。		30
Bluetooth の切断 Bluetooth 接続を切断します。		29
ファームウェアのアップグレード ファームウェアアップグレードモードを起動します。	 次に、  次に 	32
キーボードマッピングの有効 QWERTY キーボードマッピングを設定します。	 次に  次に、 	25

(表は次ページに続きます。)

機能	ホットキー	ページ
<p>キーボードマッピングの有効 Mac キーボードマッピングを設定します。</p>	 <p>Alt + F5 次に 2 次に Enter</p>	25
<p>キーボードマッピングの有効 iPad/iPhone キーボードマッピングを設定します。</p>	 <p>Alt + F5 次に 3 次に Enter</p>	
<p>シームレス切替モードの有効/無効 シームレス切替の有効/無効を切り替えます。</p>	 <p>Alt + F11</p>	31

切替

USB キーボードからデバイスを選択するのに、ホットキーを使用します。

コンピューター、Bluetooth デバイス 1、または Bluetooth デバイス 2



キーボード・マウスが使用できるように選択されたポートには LED が点灯します。

1. コンピューター
2. Bluetooth デバイス(1)
3. Bluetooth デバイス(2)



デバイス間の切替

1. キーボード・マウスをコンピューターに切り替えるには、USB キーボードから下記のホットキーを入力してください。



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

2. キーボード・マウスを **Bluetooth デバイス(1)**に切り替えるには、USB キーボードから下記のホットキーを入力してください。



3. キーボード・マウスを **Bluetooth デバイス(2)**に切り替えるには、USB キーボードから下記のホットキーを入力してください。



4. キーボード・マウスを前のポートに**戻す**には、USB キーボードから下記のホットキーを入力してください。



キーボードマッピング

USB キーボードをマッピングすると、標準 Windows キーボードを Mac や iPad/iPhone のキーボードのように動作させたり、Mac キーボードを Windows キーボードのように動作させたりすることができます。また、デスクトップ用キーボードを iPhone/iPad、Android や Mac のようなデバイスに接続するキーボードとして機能させることもできます。

キーボードレイアウト

ご使用のデバイスのキーボードレイアウトを選択してから、そのレイアウトを使用するように CS533 のポートを設定してください。例えば、iPhone を CS533 のポート番号 2 で使用している場合、ポート番号 2 が iPad/iPhone レイアウトを使用するように設定してください。

レイアウト	デバイス
QWERTY	Windows PC、Android
Mac	Mac コンピューター
iPad/iPhone	iPad、iPhone、iPod touch

キーボードレイアウトの設定

下記の手順に従って、CS533 のポートで使用するキーボードレイアウトを設定してください。

1. USB キーボードから、下記ホットキーを入力してポートを選択してください。

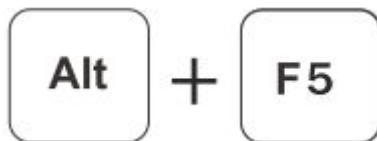


- または -



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

2. 「キーボードマッピング」を有効にするには、下記のホットキーを入力してください。



3. ポートレイアウトを *QWERTY* に変更する場合は、下記のホットキーを入力してください。



- または -

ポートレイアウトを *Mac* に変更する場合は、下記のホットキーを入力してください。



- または -

ポートレイアウトを *iPad/iPhone* に変更する場合は、下記のホットキーを入力してください。



4. レイアウトの案内に関しては、p.41「キーボードマッピング一覧表」を参照してください。

キーマッピングステッカー

すぐに参照できるように、ご使用のキーボードにキーマッピングステッカーを貼ってください。各ステッカーの上部にある青い見出しはそれが属するキーを表しています。

各ステッカーにおいて、

[Alt]キーとともに押された際のキー機能は**ブルー**で表しています。

特定のキーボードレイアウト(iPhone/iPad、Mac または QWERTY) 下でのキー機能は**グレー**で表しています。

標準キーボードコマンド

標準キーボードコマンドの一覧表に関しては、p.39「標準キーボードコマンド」を参照してください。

Bluetooth の解除

Bluetoothを解除すると、Bluetoothのペアリングを解除し、新たにペアリングを作成することができます。Bluetoothのペアリングを解除するには、下記の手順に従ってください。

1. USB キーボードから、下記のホットキーを入力して、解除したい Bluetooth ポートを選択してください。



- または -



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

2. 下記のホットキーを入力して、Bluetoothのペアリングを切断してください。



3. LED が点滅しているときは、CS533 がペアリングを解除し、新しいデバイスを接続することができる旨を表します。

Bluetooth の切断

ペアリングを解除することなく、Bluetooth を切断すると、行き来するように、同じ Bluetooth デバイスを取り外し、また自動的に再接続することができます。

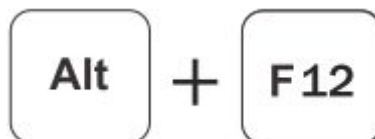
Bluetooth を切断するには、下記の手順に従ってください。

1. USB キーボードから、下記のホットキーを入力して、切断したい Bluetooth ポートを選択してください。



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

2. 下記のホットキーを入力して、Bluetooth 接続を切断してください。



3. LED が点滅しているときは、Bluetooth が切断されて CS533 が再接続できるように待機していることを表します。

Bluetooth を再接続するには、

1. デバイスを CS533 に接続してください。
2. デバイスから Bluetooth を On にしてください。
3. USB キーボードのキーを押すと、Bluetooth は自動的に再接続されます。

設定のリセット

CS533 をデフォルト設定にリセットするには、下記の手順に従ってください。

1. USB キーボードから下記のホットキーを入力してください。



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

2. これで、CS533 はデフォルト設定値にリセットされました。

シームレス切替モード

シームレス切替モードはデフォルトで有効となっており、CS533 を USB ポートに切り替えた際でもモバイルデバイスを Bluetooth 経由で接続したままにすることができます。シームレス切替モードを無効にした場合、USB ポートに切り替えるたびに、Bluetooth は切断されるため、再度 Bluetooth ポートに戻した際に、Bluetooth が再接続されるまで待機することになります。

シームレス切替モードを有効/無効にするには、下記の手順に従ってください。

1. USB キーボードから下記のホットキーを入力してください。



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

ファームウェアのアップグレード

ファームウェアをアップグレードするには、下記の手順に従ってください。

1. CS533 に接続されたコンピューターから、Web サイト「<http://eService.aten.com>」にアクセスしてください。
2. 「Download Center」(ダウンロードセンター)から CS533 を選択し、ダウンロードのリストから「Firmware」(ファームウェア)をクリックしてください。
3. コンピューターに適切なファームウェアアップグレードパッケージをダウンロードしてください。
4. CS533 から USB マウスを取り外し、それをコンピューターに接続してください。
5. 下記のホットキーを入力して、CS533 のファームウェアアップグレードモードを起動してください。

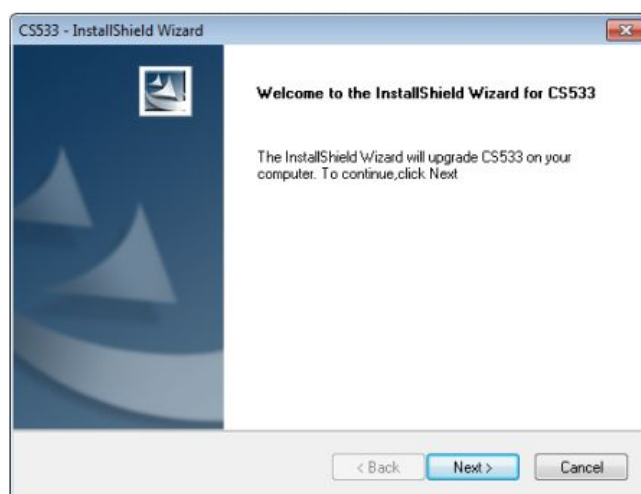


次に



「+」の意味は、[Alt]キーを押したまま、次のホットキーを押すことを表しています。

6. LED 全てが点滅して、ファームウェアアップグレードモードが有効であることを表します。
7. ファームウェアアップグレードパッケージをダブルクリックして、指示に従ってください。
8. 「Welcome to the InstallShield Wizard」画面が表示されたら、「Next」(次へ)をクリックしてください。



9. 「Select Keyboard Type」(キーボードタイプの選択)画面が表示されます。



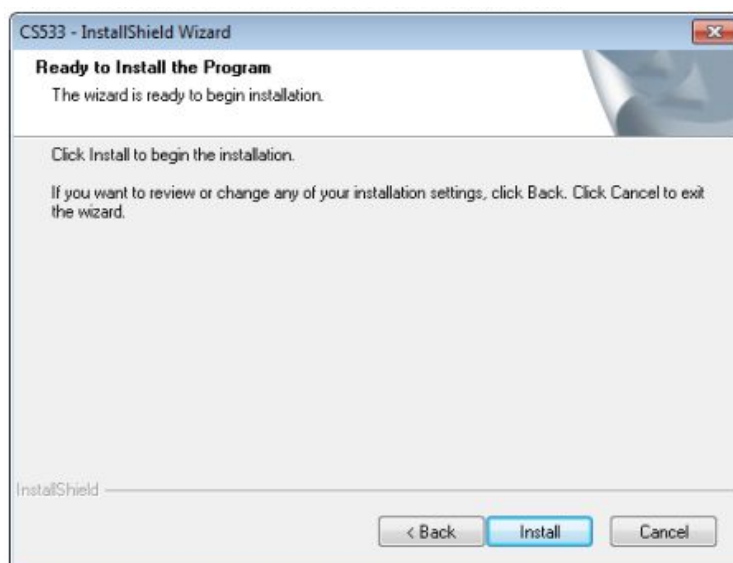
CS533 で使用するキーボードのタイプを**英語**(104キー)または**日本語**(109キー)のどちらから選択し、「**Next**」(次へ)をクリックしてください。

10. 「Select A Default Port」(デフォルトポートの選択)画面が表示されます。



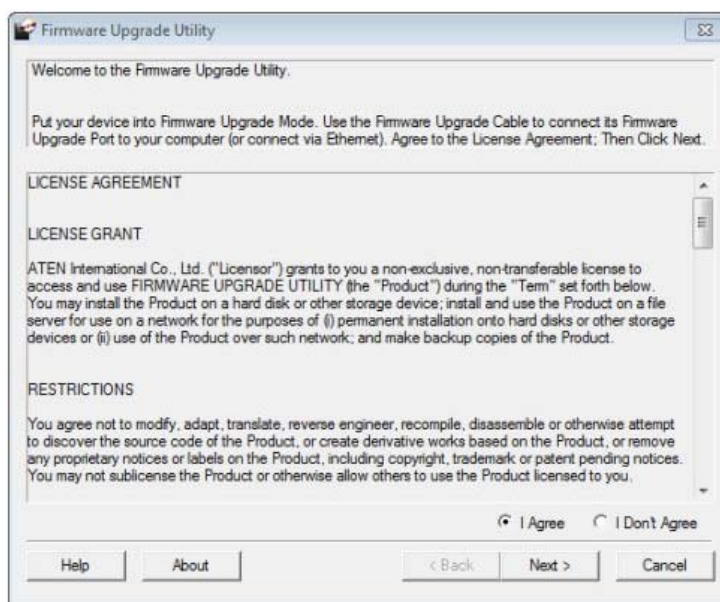
CS533 がコンピューターに接続された際に、使用できるポートを **USB**(コンピューターポート)または **Bluetooth**(モバイルデバイス Bluetooth ポート)のどちらにするか選択し、「**Next**」(次へ)をクリックしてください。

11. 「Ready to Install the Program」(プログラムをインストールする準備ができました)画面が表示されます。



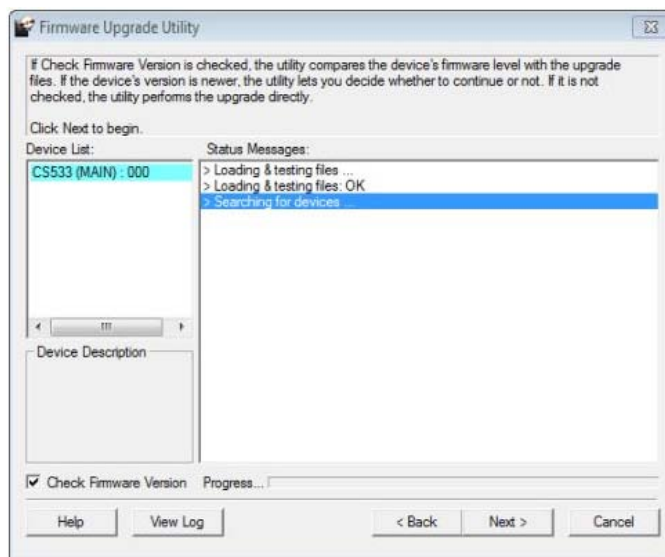
「Install」(インストール)をクリックしてください。

12. 「Firmware Upgrade Utility」(ファームウェアアップグレードユーティリティ)ウェルカム画面が表示されます。



「License Agreement」(ライセンス使用許諾契約)を確認し、同意する場合は「I Agree」(同意)を選択し、「Next」(次へ)をクリックしてください。

13. ファームウェアユーティリティのメイン画面が表示されます。



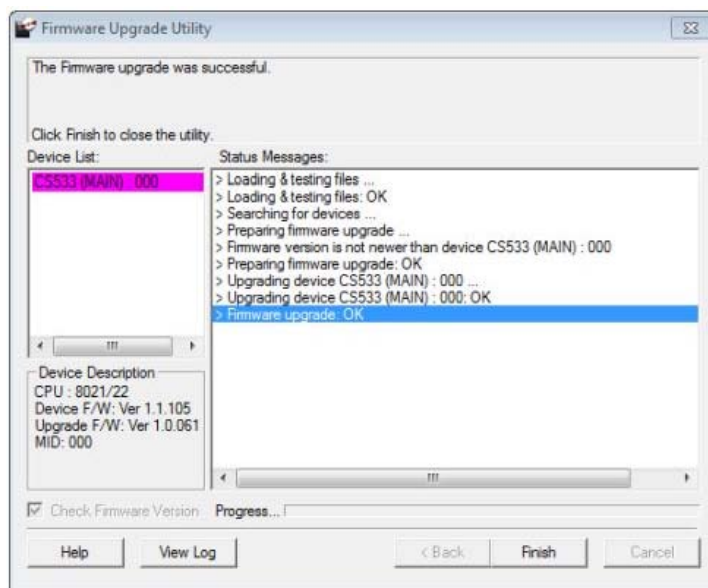
ユーティリティは、セットアップされた機器を検査します。パッケージでアップグレード可能なデバイス全てがデバイスリスト画面に一覧表示されます。

- ◆ 「Check Firmware Version」を有効にすると、ユーティリティはデバイスのファームウェアのバージョンとファームウェアアップグレードファイルのバージョンとを比較します。デバイスのファームウェアのバージョンがアップグレードファイルのバージョンよりも新しければ、ダイアログボックスにその旨が表示されるので、このままアップグレードを続ける場合は「Continue」を、キャンセルする場合は「Cancel」を選択してください。
- ◆ 「Check Firmware Version」を有効にしなかった場合、ユーティリティはデバイスのファームウェアとアップグレードファイルのバージョンを比較せずにそのままインストールされます。

項目の選択が終わったら、「Next」(次へ)をクリックして、アップグレードを実行してください。

アップグレードの処理が進むと、ステータスメッセージが「Status Messages」パネルに表示されます。また、完了までの進捗状況がプログレスバーに表示されます。

14. アップグレードが完了すると、以下の画面が表示され、アップグレードが成功したことを表します。



「Finish」(終了)をクリックして、ファームウェアアップグレードユーティリティを閉じてください。

15. アップグレードの完了後、コンピューターから CS533 の USB ケーブルを外し、元に接続してください。
16. コンピューターから USB マウスを外し、CS533 に接続してください。
17. これで、アップグレードが完了しました。

付録

製品仕様

機能		CS533
デバイス接続数	PC	1
	Bluetooth	2
コンソール接続数		1
コンピューター側 対応インターフェース	キーボード	USB
	マウス	
コンソール側 対応インターフェース	キーボード	USB
	マウス	
ポート選択方法		ホットキー
コネクタ	キーボード	USB タイプ A メス×1
	マウス	USB タイプ A メス×1
	電源	USB タイプ A オス×1
ケーブル長	コンピューター	1.8m
LED	USB 選択/電源	ブルー×1
	Bluetooth 選択	ブルー×2
エミュレーション	キーボード	USB Bluetooth V2.1, Class2
	マウス	USB Bluetooth V2.1, Class2
動作環境	動作温度	0～50℃
	保管温度	-20～60℃
	湿度	0～80%RH、結露なきこと
ケース材料		プラスチック
重量		112g
サイズ(W×D×H)		78×92×24.6mm
同梱品		ユーザーガイド×1 ホットキーステッカー×1

対応モバイルデバイス

CS533 に接続して使用するスマートフォン/タブレット/PC は、キーボードやマウスといった入力機器をサポートできる「Bluetooth HID プロファイル」(キーボード/マウス)に対応している必要があります。


























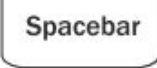


Google では、Android 4.0 以降の OS バージョンにおいて、キーボードなどの入力機器に対する Bluetooth HID (ヒューマン・インターフェース・デバイス)をネイティブサポートしていますが、一部の Bluetooth 互換性は、メーカーがスマートフォンの各機種における Bluetooth HID への対応状況をどのように決定しているかによって異なります。お使いの Android 機器における Bluetooth HID の対応状況に関する詳細(特に、Android OS 3.x、Android OS 2.x および、これ以前のバージョン)は、その機器のメーカーにおけるサポート部門までお問い合わせください。

また、Bluetooth HID (キーボード/マウス) ドライバは、各社の実装方法により仕様が異なる場合があります。CS533 と互換性の問題が生じた場合においても弊社では動作保証をいたしかねますので、ご了承ください。








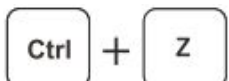


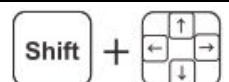
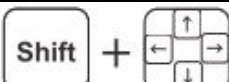

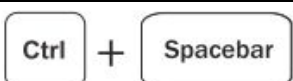
標準キーボードコマンド

PC キーボードと Apple キーボードで IME 変更を起動する場合と、「コピー」、「ペースト」、「切り取り」、「元に戻す」、「選択」、「全て選択」などのコマンドで使用する標準的なキー入力の組み合わせを下表に表しています。

PC キーボード

機能	Mac OS	Windows OS
コピー	 + 	 + 
ペースト	 + 	 + 
切り取り	 + 	 + 
元に戻す	 + 	 + 
全部選択	 + 	 + 
選択	 + 	 + 
IME 変更*	 + 	 + 

Apple キーボード

機能	Mac OS	Windows OS
コピー		
ペースト		
切り取り		
元に戻す		
全部選択		
選択		
IME 変更*		

- * IME(インプットメソッドエディター)はキーボード入力をデータとして受け取り、ユーザーがキーボードにない文字や記号を入力することができるようにするための OS コンポーネントです。例えば、IME を使用すると、英語キーボードのユーザーが日本語や中国語や韓国語を入力できるようになります。詳細は、p.19「第 3 章 IME」を参照してください。




キーボードマッピング一覧表

キーボードマッピングを2つの表に表示しています。ご使用のUSBキーボードがPC用またはMac用かに基づいて、表を参照してください。QWERTY、Mac、iPad/iPhone のキーボードレイアウトの下で入力する際の各キーがどのように登録されているかを確認するには、**レイアウト**の列を使用してください。

PC キーボードマッピング

PC キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY	Mac	iPad/iPhone
	右/左 [Ctrl]	右/左 [Ctrl]	右/左 [Ctrl]	右/左 [Ctrl]
	右/左 [Alt]	右/左 [Alt]	右/左 [Option]	右/左 [Option]
	右/左 [Windows]キー	右/左 [Windows]キー	右/左 [Command]	右/左 [Command]
	[Esc]	[Esc]	[Esc]	[Home / Siri] (iPhone 4S、 New iPad)
	[F1]	[F1]	[F1 / ディスプレ イの輝度を下げ る]	[F1 / ディスプレ イの輝度を下げ る]
	[F2]	[F2]	[F2 / ディスプレ イの輝度を上げ る]	[F2 / ディスプレ イの輝度を上げ る]
	[F3]	[F3]	[F3 / Expose]	Spotlight 検索
	[F4]	[F4]	[F4 / ダッシュボ ード]	フォトフレーム (iPad) スクリーンロック (iPhone)

(表は次ページに続きます。)

PC キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY	Mac	iPad/iPhone
	[F5]	[F5]	[F5]	オンスクリーンキーボード
	[F6]	[F6]	[F6]	
	[F7]	[F7]	[F7/前の曲]	前の曲
	[F8]	[F8]	[F8/再生-一時停止/]	再生-一時停止
	[F9]	[F9]	[F9/早送り]	早送り
	[F10]	[F10]	[F10/消音]	消音
	[F11]	[F11]	[F11/音量を下げる]	音量を下げる
	[F12]	[F12]	[F12/音量を上げる]	音量を上げる
 + 	[Windows]キー + [E]	[Windows]キー + [E]	CD を取り出す	-
	[Delete]	[Delete]	[Delete Forward] (カーソル右側の文字を削除)	[Delete Backward] (カーソル左側の文字を削除)
	[Print Screen]	[Print Screen]	[F13]	-
	[Scroll Lock]	[Scroll Lock]	[F14]	-



(表は次ページに続きます。)

PC キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY	Mac	iPad/iPhone
	[Home]	[Home]	[Home]	-
	[End]	[End]	[End]	-
	[Page Up]	[Page Up]	[Page Up]	-
	[Page Down]	[Page Down]	[Page Down]	-
	[Backspace]	[Backspace]	[Delete Backward] (カーソル左側の 文字を削除)	[Delete Backward] (カーソル左側の 文字を削除)
	[Enter]	[Enter]	[Return]	[Return]
	[Insert]	[Insert]	[Fn]	-
	[Pause]	[Pause]	[F15]	-
	[Num Lock]	[Num Lock]	[Clear]	








Mac キーボードマッピング

Mac キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY(PC)	Mac	iPad/iPhone
	右/左 [Ctrl]	右/左 [Ctrl]	右/左 [Ctrl]	右/左 [Ctrl]
	右/左 [Shift]	右/左 [Shift]	右/左 [Shift]	右/左 [Shift]
	右/左 [Option]	右/左 [Alt]	右/左 [Option]	右/左 [Option]
	右/左 [Command]	右/左 [GUI]	右/左 [Command]	右/左 [Command]
	[Esc]	[Esc]	[Esc]	[Home / Siri] (iPhone 4S、 New iPad)
	[F1/ディスプレイ の輝度を下げる]	[F1]	[F1/ディスプレイ の輝度を下げる]	ディスプレイの輝 度を下げる
	[F2/ディスプレイ の輝度を上げる]	[F2]	[F2/ディスプレイ の輝度を上げる]	ディスプレイの輝 度を上げる
	[F3/Expose]	[F3]	[F3/Expose]	Spotlight 検索
	[F4/ダッシュボ ード]	[F4]	[F4/ダッシュボ ード]	フォトフレーム (iPad) スクリーンロック (iPhone)
	[F5]	[F5]	[F5]	オンスクリーンキ ーボード



(表は次ページに続きます。)

Mac キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY(PC)	Mac	iPad/iPhone
	[F6]	[F6]	[F6]	-
	[F7/前の曲]	[F7]	[F7/前の曲]	[F7/前の曲]
	[F8/再生-一時停止/]	[F8]	[F8/再生-一時停止/]	再生- 一時停止
	[F9/早送り]	[F9]	[F9/早送り]	早送り
	[F10/消音]	[F10]	[F10/消音]	消音
	[F11/音量を下げる]	[F11]	[F11/音量を下げる]	音量を下げる
	[F12/音量を上げる]	[F12]	[F12/音量を上げる]	音量を上げる
	[Eject]	-	-	-
	[F13]	[Print Screen]	[F13]	-
	[F14]	[Scroll Lock]	[F14]	-
	[F15]	[Pause]	[F15]	-
	[F16]	-	[F16]	-

(表は次ページに続きます。)

Mac キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY(PC)	Mac	iPad/iPhone
	[F17]	-	[F17]	-
	[F18]	-	[F18]	-
	[F19]	-	[F19]	-
	[Delete Forward]	[Delete]	[Delete Forward] (カーソル右側の文字を削除)	[Forward Backward] (カーソル左側の文字を削除)
	[Delete Backward]	[Backspace]	[Delete Backward] (カーソル左側の文字を削除)	[Backward Delete] (カーソル左側の文字を削除)
	[Return]	[Enter]	[Return]	[Return]
	[fn/Help]	[Insert]	[fn/Help]	-
	[Home]	[Home]	[End]	-
	[End]	[End]	[End]	-
	[Page Up]	[Page Up]	[Page Up]	-

(表は次ページに続きます。)

Mac キーボード		レイアウト		
キー		QWERTY(PC)	Mac	iPad/iPhone
	[Page Down]	[Page Down]	[Page Down]	-
	[Clear]	[Num Lock]	[Clear]	-

トラブルシューティング

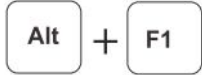
概要

操作上の問題は様々な理由によって起こります。問題が発生したら、まずケーブルが各ポートに正しく接続されていることを確認してください。

また、製品のファームウェアをアップグレードさせることによって以前のバージョンがリリースされてから発見されたり、解決されたりした問題を解決できることがあります。現在お使いのバージョンが最新のものではない場合は、最新版のファームウェアを適用することを推奨します。詳細は、p.32「ファームウェアのアップグレード」をご参照ください。

問題	考えられる原因	解決方法
マウス/キーボードが反応しない。 (次ページに続く)	マウス、キーボード、または CS533 の接続が適切でない。	キーボードとマウスが CS533 のリアパネルにある USB(キーボード・マウス)ポートに正しく接続されていることを確認した後、CS533 がコンピューターに正しく接続されているかどうか確認してください。ケーブルを抜いた後、元のポートに接続し直してください。 p.14「ハードウェアのセットアップ」を参照してください。
	ワイヤレスレシーバーが不適切なポートに接続されている。	ワイヤレスキーボード・マウスをご使用の場合、ワイヤレスレシーバーが CS533 のキーボードポートに接続されていることを確認してください。
	モバイルデバイスとペアリングできていない Bluetooth ポートに接続している。	USB キーボードから、 [Alt]+[F1] のホットキーを入力してコンピューターポートに切り替えてください (p.23「切替」参照)。 - または - Bluetooth を使用して、接続している CS533 のポートとモバイルデバイスとをペアリングしてください (p.15「Bluetooth のセットアップ」参照)。

(表は次ページに続きます。)

問題	考えられる原因	解決方法
マウス/キーボードが反応しない。 (前ページの続き)	USB マウスが一部のモバイルデバイスでの使用に対応していない。	一部のメーカーの OS プラットフォーム、特に iOS 製品では、モバイルデバイスでの USB マウスの使用に対応していません。モバイルデバイスのユーザーマニュアルで USB マウスに対応しているかどうかを確認してください。
[Enter]キーを押しても、モバイルデバイスからテキストまたは SMS メッセージが送れない。	モバイルアプリケーションに[Enter]キーを使用してメッセージを送信するというオプションがなければなりません。	モバイルアプリケーションで、[Enter]キーを使用してメッセージを送信するというオプションが有効になっていることを確認してください。一部のモバイルアプリケーションでは[Enter]キーを使用してメッセージを送信できないようになっており、デバイスの画面から[送信]を押さなければなりません。ご使用のモバイルデバイスが USB マウスに対応している場合、マウスを使用して[送信]をクリックすることができます。
Bluetooth がモバイルデバイスと接続またはペアリングできない。	Bluetooth がモバイルデバイスと同期できていない。	Bluetooth 接続問題を解決する一番良い方法は、Bluetooth 接続を解除し(p.21「Bluetooth ペアリングの解除」参照)、Bluetooth を再接続する(p.15「Bluetooth のセットアップ」参照)方法です。別の可能性としては、モバイルデバイスが CS533 との接続を確立できる範囲から離れた場所に設置されている、または、モバイルデバイスから Bluetooth が ON になっていないことが考えられます。
ホットキーを使用しても CS533 がポートを切り替えない。	ホットキーを正しく入力していない。	ホットキーは正しい順番で入力しなければなりません。ホットキーを組み合わせる場合は、「+」で表示してあり、下記の手順に従ってください。  [Alt]キーを押したまま、次のホットキーである[F1]を押してください。

(表は次ページに続きます。)

問題	考えられる原因	解決方法
ファームウェアのアップグレード完了後、ポート切替ができない。	ファームウェアアップグレードが不完全。	ファームウェアのアップグレード終了時に、CS533 の USB ケーブルをコンピューターから取り外していることを確認してから、また接続し直してください。
CS533 をコンピューターに接続すると、Bluetooth ポートに切り替わる。	ファームウェアをアップグレードする必要がある。	最新のファームウェアでは CS533 がコンピューターに接続された際に切り替わるデフォルトのポート(USBまたは Bluetooth)を選択できます。最新のファームウェアのダウンロードおよびインストールについては、p.32「ファームウェアのアップグレード」を参照してください。